

第3回 日本海における大規模地震に関する調査検討会 議事要旨

日時：平成25年3月14日（木）10：00～11：40

場所：中央合同庁舎3号館 10階共用会議室A

1. 結果概要

- 来年度も検討を継続することとした。
- その枠組みや体制などの詳細については、内閣府（防災担当）及び文部科学省と改めて検討した上で、来年度に改めて示すこととした。

2. 主な説明や意見等

（1）最近の調査研究成果について

<ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究プロジェクトについて>

- 佐藤比呂志東京大学地震研究所教授より、ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究プロジェクトの成果とその活用の方向性についてご説明頂いた。

<日本海沿岸域（能登半島～山陰）の地震分布について>

- 西上委員より、西日本の震源分布とその特性等をご説明頂いた。

（2）来年度以降の中長期的な調査研究の見通しについて

- 文部科学省において、日本海地震・津波調査プロジェクト及び海域における断層情報総合評価プロジェクトの背景や概要等を説明した。

（3）平成25年度の検討（案）について

- 各種調査研究成果を集約したデータを活用することで、成果を得ることができると考えられる。

（4）その他

- 参考資料2については、各種参考文献からの引用が中心だが、精査等が必要である。

以上